

令和5年度入学試験問題（学校推薦型選抜）

# 小 論 文

中等教育教員養成課程  
中等教育プログラム 音楽専攻

## 注意事項

1. 解答は、すべて別紙解答紙に記入すること。
2. 解答紙は、横書きとすること。
3. 解答紙及び下書き用紙には、必ず受験番号を記入すること。

〔問〕 中学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説音楽編には、以下の内容が示されています。これを読んで、後の問 1 に答えなさい。

人間は、その営みの中で、様々な音や音楽から影響を受けたり様々な音や音楽を生み出したりしてきた。音や音楽によって心を落ち着けたり、やる気を奮い起こしたり、喜びや悲しみを共有したり、一体感を味わったりするなど、音や音楽は生活や社会と密接な関わりをもっている。生徒が、音や音楽と生活や社会との関わりについて実感したり考えたりできるようにすることは、人間にとっての音や音楽の存在意義を考えることにつながる。このことは、音や音楽を学習の対象としている音楽科にとって、欠くことのできないことである。

出典：文部科学省、『中学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説音楽編』，教育芸術社，2018 年，p.99.

（問 1）あなたは、自分を取り巻く生活や社会と音や音楽とはどのように関わっていると考えますか。また、音楽を学ぶ中で「音や音楽と生活や社会との関わりについて実感したり考えたりできるようにする」ことは、どのような意義をもっていると考えますか。これら 2 点について、自分の学習経験や音楽経験を踏まえて、800 字以内で述べなさい。